

— 誇り・交流・夢 —



# うきは

No.47

平成28年11月1日

(平成28年9月議会号)

## 市議会だより

### CONTENTS

**つたえる1** (平成28年8月市議会臨時会) …… 2~4

**つたえる2** (平成28年9月市議会定例会) …… 5

### 決算特別委員会

(平成27年度決算234億2,950万円を認定) …… 6~7

**市政を問う** (一般質問) …… 8~12

### 委員会報告

(総務産業・厚生文教・水資源対策・議会改革) …… 13~15

**町並みの花・編集後記** …… 16





がんばれ、ちびっ子!  
(うきは市民運動会)

つたえる1

市議会臨時会において上程された主な議案

- ◇専決処分の承認(うきは市ひとり親家庭等医療費の支給に関する条例の一部改正) 1件
- ◇一般会計補正予算(第2号) 8件
- ◇特別会計補正予算(第1号6件、第2号2件) 1件
- ◇指定管理者の指定 (うきは市新川田籠滞在型交流施設注連原住宅) 1件

2期目新たな市長より「地方創生」に向けた2年目となる「うきは市ルネッサンス戦略」構想、また、本年度スタートの「第2次うきは市総合計画」など、改めてまちづくりの推進強調を踏まえ、提案理由の説明があったところです。

さて、8月9日に召集された臨時会は、右記の「上程された議案」を審議し、全議案を議決して2日間の会期を終えました。

議決された議案のうち主なものにつきその概要をお伝えします。

○議案72号 うきは市新川田籠滞在型交流施設注連原住宅(うきはポサード)の指定管理者の指定について

公募により、平成28年6月29日指定管理者選定委員会の審査を経た上、議会の議決を求める。

指定管理期間 平成28年9月1日～平成31年3月31日  
指定管理者「注連原村づくり会」  
代表者 尾花 光

指定管理料  
平成28年度 182,000円  
平成29年度 312,000円  
平成30年度 312,000円

以上、審議の結果全会一致で可決しました。

# 平成 28 年度 一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ14億4619万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ163億636万円としたものです。(本年3月の骨格予算による臨時議会の補正予算です)

## 主な収入

### 【収入増】

- ◇ 地方交付税 1億826万円  
(普通交付税)
- ◇ 分担金・負担金 66万円  
(農村環境整備事業)
- ◇ 国庫支出金 5463万円  
(臨時福祉給付事業・地方創生推進ほか)
- ◇ 県支出金 2億2366万円  
(主に強い農業づくり交付金等)
- ◇ 市債 1億9224万円

### 【収入減】

- ◇ 繰入金 △1億195万円

## 主な支出

### 【支出増】

- ◇ 総務費 6億7008万円  
(主に財政調整、地域福祉、振興基金ほか)
- ◇ 民生費 1億2714万円  
(総合福祉センター外壁改修等)
- ◇ 衛生費 1870万円
- ◇ 農林水産業費 3億142万円  
(強い農業づくり・県営事業附帯工事ほか)
- ◇ 土木費 2億2454万円  
(道路維持、新設改良・辺地対策費等)

### 【支出減】

- ◇ 予備費 △52万円

## 主な一般会計補正予算

### ○総務費

庁舎管理費の営繕工事費、本庁舎・東棟及び西別館照明をLEDに交換する為の工事費補正予算2192万円、電気の省力化、照明技術の進展等により異論はなく可決となりました。

### ○農林水産業費

強い農業づくり交付金2億2800万円、産地化振興に向けたトマト栽培の施設、技術及び販路拡大等、議論が集中したところでです。

### ○シルバー人材センター「地域就業機会創出・拡大事業」創設

樹木チップリサイクル事業として、選定の際枝葉や荒廃竹林等の竹を破碎し、肥料化して販売し、3年間国庫補助(1/2以内)がなされるが、市が負担することにより、国庫補助の前提となり、今回補正284万円の可決となりました。

補助終了後は、シルバー人材センターが独自展開していきます。

## 主な特別会計補正予算

### ○うきは市自動車学校

平成27年度当期純利益は、875万円の黒字となつています。

今後の課題は、繁忙期のみ指導員雇用の検討や入校生確保について調査・検討を進めていきます。

また、平成29年3月に改正道路交通法が施行されることから、入校生に不利益が生じないよう入校の前倒しを進めていくほか、高齢者講習については、予約制であり受講者が多く希望の日が取りづらいことなど、検討を図っていきます。



うきは市立自動車学校

○議案第72号「うきは市新川田  
籠滞在型交流施設注連原住宅  
の管理者の指定について」

注連原住宅は、江戸期に建てられた茅葺（かやぶき）家屋の建築として、国の保存指定を受けた公開施設ですが、貴重な文化財を宿泊という付加価値を与えながら、観光資源や集落の活性化に寄与できるように指定管理を行うものです。

平成28年5月23日～6月13日まで22日間の公募期間を設け、正規の手続きによって選定を行ったこと、審査に当たり項目の基準に合格して管理者選定を行ったことを確認しました。

地域活性化と委託管理者の経営計画や方針及び宿泊費用に関する条例との関連など確認し、「注連原村づくり会」が保存と活用について、十分に認識して管理するよう求め、慎重審査の結果、全会一致で可決しました。

○議案第63号「平成28年度うきは市  
一般会計補正予算第2号」3款1  
項3目老人福祉費414万円

シルバー人材センターに、130万円運営費補助する案件と地域就業機会創出・拡大事業として284万円補助する案件で、受託した剪定作業で発生する枝葉や荒廃竹林材等を粉砕し、チップ化または、九州大学から提供を受けたHT菌などで堆肥販売する事業への補助が提案されました。

運営費補助は自主財源確保の取組みを求める意見がありました。

また、地域就業機会創出・拡大事業は、「国から採択を受け」補助率2分1が国、残りをうきは市が負担し、最大3年の補助となることから、将来性や事業推進に対する質疑等が出されました。

原料確保や販売先確保に行政・JAや森林組合との連携を図ること、製造は先進町の事業に学び、市の関係機関と連携を取ることで、耕作放棄地対策と高齢者の雇用や生きがい作り等につながることから、運営費・地域就業機会創出・拡大事

業共に全会一致で可決しました。



破砕で作られる肥料(試作品)



施設建設予定地(中島畑)

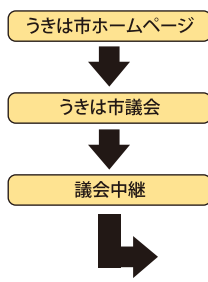
議会の雰囲気を感じてみませんか

うきは市議会では、市民の皆様が開かれた議会、身近な議会となることを目指し、平成27年6月議会から一般質問のインターネット映像配信（ライブ中継及び録画放送）を行っています。

【視聴する為の環境】

視聴するには、インターネット接続の環境が必要です。例えばご家庭のパソコンやスマートフォン・タブレット端末でもご覧いただけます。

▼視聴したい議会をクリック！



## つたえる2

### 市議会定例会において上程された主な議案

- ◇ 報告(平成27年度財政健全化判断比率及び資金不足比率)うきはの里(株)経営状況
  - ◇ 人事案件(人権擁護委員の推薦) 2件
  - ◇ うきは市道路線の認定 1件
  - ◇ 一部を改正する条例の制定 2件
- ◇ 平成27年度一般会計決算及び特別会計(8会計)決算 1件
- ◇ 請願 1件
- ◇ 意見書 1件

#### ○ 報告第4号(平成27年度財政健全化判断比率等)

地方自治体の財政分析と、その指標により財政の健全化を判断し監査委員の意見を添えての報告があり、うきは市の財政は、健全化に関する指標では健全といえます。

しかし、財政の課題財政力指数3カ年平均は、前年度と同じく0.364と弱く、地方交付税や補助金など国・県を頼る運営が実情であり、特別会計は、一般会計から毎年多額の繰りだしを行っている経営状況です。

#### ○ 報告第5号(うきはの里(株)「道の駅」経営状況)

「重点道の駅」に選定され、駐車場の増設・電気自動車充電設備・24時間トイレの整備・宅配ギフトコーナー設置など、今までの課題が改善できました。

経営状況においても、年間集客が64万人(前年60万人)を超え、総売上9億2千7百万円(前年8億4千2百万円)となり、「フルーツ王国うきは」としての発展に寄与している状況です。

今後、レジャーのスピード化・北側展望デッキの活用・総合商社(地方創生)の計画など待望の戦略に期待をすることがあります。



宅配ギフトコーナー

#### ○ 議案第74号(うきは市道路線の認定)

寄付による市道路線の認定  
うきは市浮羽町字椋木町、椋木町(1線) 起点6番1〜終点6番7 延長153.0m・幅員5.0m。



道路線認定

#### ○ 議案第75号(うきは市税条例の一部を改正する条例の制定)

特例・条例適用利子等及び特

例・条例適用配当等に係る個人の市民税の課税の特例。(台湾国籍居住者)  
現在うきは市に該当者はいません。

#### ○ 議案第76号(うきは市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定)

第75号に同じく国民健康保険税の課税の特例。

#### 請願 審査

福岡県教職員組合浮羽三井支部から提出されていた、「35人以下学級の早期完全実施と義務教育国庫負担制度2分の1復元をはかるための2017年度政府予算に係る意見書採択の請願」については、うきは市の公立学校の普通教室は90教室あり、35人を超える学級数は23学級が該当します。

うきは市が目指す「田園で学力向上推進」の施策遂行上重要であると認識し、全会一致で採択しました。

この請願の意見書は、最終日の本会議において、全会一致で可決され、うきは市議会から国に提出しました。

平成27年度決算 **認定** 一般会計 162億8,400万円  
 特別会計 71億4,550万円

歳入総額 **234億2,950万円**

基金残高総額111億360万円 地方債255億2,440万円(一般会計・特別会計)

決算審査は9月8日～15日まで、議員全員による決算特別委員会(委員長・藤田・副委員長・江藤)において、市のさまざまな政策・事務及び事業が決められた予算の主旨・目的の通り執行されたか、「費用対効果」を主眼に審査検証を行いました。

委員会での主な総括質問をお伝えします。

## 一般会計

### ◆市税滞納

**質問** 滞納の未然策として、職員をはじめ市民への納税意識の向上と啓発の対策は。

**回答** 国と並行して納税意識の醸成をしっかりと図り、納税義務を伝え、職員には公債権・私債権や執行停止などの教育をします。

**質問** 各担当所管ごとの徴収を徴収対策室に一本化し連動できないか。

**回答** 滞納管理の一元化は厳しい状況ですが、他市の事例等

を調査し、メリット、デメリットを確認しているところで時間の猶予をいただきたい。

**質問** 滞納者への徴収は年を増すごとに厳しくなるので、過年度分を少なくし、不納欠損にならないように。

**回答** 納税義務の必要性を訴え、時効中断・分納誓約・差し押さえ等の行政処分を今後進め、不納欠損に成らないよう努力をします。



合同公売会

### ◆自治組織

**質問** 区、自治会組織(コミュニティ)への未加入市民に対

しての施策は何か考えているのか。

**回答** 未加入の問題は市に強制力権はないが、自治会の組織編成の中で取り組みを図っていきます。

### ◆農業の施策

**質問** 荒廃地対策、後継者不足などの農業に対する具体的な施策は。

**回答** 後継者、新規就農者等農水省のメニューを検証し、レインボーファームを足がかりに基幹産業である農業と、うきはテロワールを全国にアピールして具体的に推進していきます。



トマト栽培ハウス内

## ◇観光事業

**質問** マスコミ、メディアへの観光情報発信は積極的になされて評価されているが、イベント等の重複が多いので、調整はできないのか。

**回答** 対象の受け入れ側の層別もあろうが、情報の共有化を図り、出来るだけ調整していきます。

## ◇食育関連事業

**質問** 食育を含め各部署にまたがっている事業の連絡会を設置し調整を。

**回答** 調整会議や月2回の管理職会議を利用して、横軸のあり方を考えて推進しています。

## ◇補助金

**質問** 補助金での各事業を、行革推進委員会などで年度ごとの数値目標を立てて事業を継承、チェックするようにすべきでは。

**回答** 審議会等で検証し答申を尊重しながら、行財政改革に取り組みます。

## ◇職員の研修

**質問** 職員の資質向上のためいろんな資格取得者に、手当とか助成はできないか、また、専門職、技術職などの配置を考慮したらどうか。

**回答** 国家資格取得など、今後配慮しながら、広範囲の人材、スペシャリストの人材などを考えていきます。

**質問** 人事評価制度に相応した成果表の表現を検討すべきでは。

**回答** 人材育成を考慮しながら、人事評価制度を確立していきます。

## 特別会計

### ◇下水道事業

**質問** 汚水処理単価の計算の見直しを。

**回答** 単価を下げるための原因究明し、検討します。

**質問** 下水道の大口事業者の接続の推進を。

**回答** 料金設定の検証をし、検討していきます



吉井浄化センター

## 監査委員からの意見

財政状況の弾力性を示す経常収支比率は、88・6%で前年より0・9%上昇している。また公債費率は5・6%で前年度より0・2%減少している。

体力を示す財政力指数は0・364で、前年度と同じとなっている。公債費による財政負担の度合いを判断する指標の実質公債費率は9・5%で前年度より0・5%低下している。

また、将来負担比率は、地方

債残高など一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率で、この比率が高いと将来的に財政が圧迫される可能性が高くなる。

この指標に係る早期健全化基準は市町村で350%となっている。

平成27年度の将来負担比率は前年度11・5%から皆減している。

市税の収納率は、現年度分は98・7%で滞納繰越分を含めた全体では94・7%で昨年と同率である。

不納欠損額は1千720万円、収入未済額は前年度に比べ減少しているものの1億3千710万円となっている。



高木市政2期目の市政運営は



岩佐 達郎 議員

ルネサンス戦略・第二次総合計画を  
相乗的に実行します(市長)

**岩佐** 重点施策及びその具現化に向けた具体的な取り組みは。

**市長** 重点施策として位置づけられるものは数多くあるが、3点について説明します。

1つが、地域資源を活かした市の活性化と、うきはブランドの確立、2点目が、若者が定住できる新たな雇用の創出、3つ目が、高齢化社会に対応する地域包括ケアシステムの構築です。

**岩佐** 地域コミュニティの再生に向けた具体的なとりくみは。

**市長** 条例の中でも、財政的人的支援を行うとうたわれていますが、自治協議会の状況を見ながら、しっかりと対応を図っていきます。

●●林業の創造的再生について

**岩佐** 多くの市民が関わる中で、林業の創造的再生を目指して、木育推進に向けてのウッドスタート宣言をしては。



木育からはじまる林業再生

**市長** うきは市では、今ブックスタート事業をやっていますので、ぜひウッドスタートをできないか内部で検討したが、実現に至っていません。

いろんな課題を整理しながら、ぜひ木育、ウッドスタートについてしっかりと検討を深めてまいります。

**岩佐** 森林組合、商工会と連携し、「木の駅プロジェクト」事業は考えられないか。

**市長** しっかり情報を頂きながら検討させていただければと思います。

市長が発令する「避難勧告・指示」  
市民は従っているのか(防災対策)



江藤 芳光 議員

避難行動は把握できていない(市長)

**江藤** 障がい者、ひとり暮らし老人など登録されている災害時要援護者制度は機能しているのか。

**市民協働推進課長** 台風12号には名簿作成が遅れており、電話で自治協議会に避難を要請しました。

●●うきは市教育大綱

**江藤** 市長は選挙報道で、大綱の基本施策とする「社会で生き抜く力」ではなく、「学力向上」をめざすと表明したが、大綱の基本理念を伺う。

**市長** 「生きる力」を軽視しているのではなく、自らの考えで生き抜く子どもを育てて行く、それが非常に重要だと認識しております。

**江藤** 中学生で、勉強にやる気がなく、ついていけない生徒がどれだけのいるのか。

**教育長** 生徒の中で、一割程度

が全く勉強しないという状況であり、今その問題に取り組んでいきます。

**江藤** NHKで「努力をしない若者たち」と題して報道されたが、今の子どもたち、若者は大丈夫なのか。

**教育長** これまでの「褒めて伸ばす」から「鍛えて褒めて伸ばす」に、しっかりと鍛えながら社会実現をめざします。



地域で「生きる力」を育む体験  
筑後川「いかだ流し」(東高見地区)



## 国交省へ、バイパスの市庁舎 入口に右折用地の要望を



高山 敏枝 議員

いろいろな対応を検討します(市長)

**高山** バイパスの市役所入口に右折用地が無く、右折車が有ると渋滞が発生するので、国へ右折用地の要望をしませんか。

**市長** 平成17年から毎年国土交通省と国に要望しています。

**高山** 右折車での渋滞は、花壇を潰し、道を広げれば解消するので早急に要望できませんか。

県事務所も見に来ると言っていて頂いたので、対応して頂きたい。

**市長** 渋滞解消はいろんな対応で、ぜひ、努力させて頂きたい。

●●● **放置自転車対応に条例制定を**

**高山** 駅の駐輪場にある自転車の半分は使えない放置自転車で、利用者が困っているが、条例を作って警察に問い合わせ、防犯登録を抹消し処分できるので、条例を考えてはどうか。

**市長** 取り組んでいる小郡の情報を得て、条例化を検討します。

●●● 今後予定の村おこしセンターと生涯学習センターに変わる施設に多目的スペースの設置を

**高山** 公共施設の改築は合併特別債に間に合うようにと提言し、前倒しで行うと市長の解答だったが、進捗状況はどうですか。

**市長** 総合計画を待たず検討を開始しています。

**高山** 新施設に勉強、本読み、読み聞かせ、居場所、等、年齢を問わず多目的に利用出来るスペースを作れませんか。

**市長** 多目的に利用の大・小ホール、生涯学習機能を持った施設、市民の皆さんが気軽に寄れる居場所を検討しています。



使えない自転車がいっぱい！  
置けないよー

## 赤字分は、下水道使用料に転嫁？



三園 三次郎 議員

企業法会計に移行しても

繰入れは変わらない(市長)

**三園** 第三回市議会です下水道事業の地方公営企業法適用支援委託料五百万円を追加補正したが下水道事業は、毎年一般会計から六億円以上を繰入れている。

地方公営企業法では、「その経費は、企業の収入をもって充てなければならぬ」と規定され繰入れができれば、下水道使用料に転嫁されるのか。

**市長** 総務大臣から下水道事業の適用拡大の通知があったもので、二九年度までに統一基準による財務書類の作成を要請されているが、公営企業会計へ移行しても、一般会計等からの繰入れの考え方は変わりません。

●●● **一億総活躍社会の実現で、市税の増収を**

**三園** アベノミクス戦略の一億総活躍社会が実現すれば、確実に税収の増加が見込まれますが働きたいが働けない現状で、年金開始年齢の引き上げに伴い、働

き方の改革として「改正高年齢者安定法」が施行され、企業に対し定年の延長か廃止、嘱託など継続雇用制度の導入を義務づけましたが、事業所での定年延長、雇用継続実施には、行政の財政支援が必要で、補助金交付の考えはないのか。

**市長** 国においては、定年延長や継続雇用を行う企業に対し、補助金を交付しているが、独自に補助金交付の自治体は少ない状況で、今後、近隣自治体の状況を把握しながら、検討を行ってまいりたい。



国から公営企業法適用を要請されている  
下水道事業

## 小・中学校のエアコン設置 今後どう進めていくか



中野 義信 議員

### 年度内に空調設置工事の 設計管理委託業務を行う(市長)

**中野** 近隣の学校関係の調査を行なった。朝倉市の中学校では27年度に工事を行い、小学校は28年度に補助金申請したができなかったため、補助金なしの市長の政治決断で設置。

久留米市は、小・中学校設置済み。小郡市の、小学校は、26年度の補助で設置し、27年度補正で補助金がつき、今年の夏休みで中学校、公立幼稚園も工事をを行ったということである。

筑前町では、26年度、小・中学校とも設置済み。日田市では、山間地である大山町や前津江村も含め全小・中学校で、25～26年度で設置したと聞いている。

今迄に教育委員会あるいはPTA、母と女性教職員の会など、「子供たちが恵まれた環境で豊かな教育を受けながら、健やかに成長していくための教育条件や教育環境の整備・充実」の中でエアコン設置の要望が毎年のように

上がっていると思う。

市民あるいは保護者からは、市長、教育長は庁舎内で、温度設定されて快適な環境の中で仕事をしているの、生徒の気持ちなかなかかわからないのではないかと、もうちょっと真剣さが足りないのではないかの意見を聞いている。

**市長** 今年度予算で議会のほうで文部科学省の補助事業、学校施設環境改善交付金を3分の1を充てて予算計上させていただいているわけでありまして、是非ともその線でまたしっかりと国の方へ働きかけていきたいと思っています。



浮羽中学校舎

## 「母と女性教職員の会」からの 要望事項について



佐藤 湛陽 議員

### しっかりと受け止めます(市長)

**佐藤** 子供たちが恵まれた環境で豊かな教育を受けながら健やかに成長していくための教育条件や教育環境の整備として、教職員の定数増員・学校支援員の配置・エアコンの設置等があげられていたが、どう思うか。

**市長** 関係各課とも連携しながら可能なところから対応を図っていきたく考えています。

### ●●児童・生徒の通学時の安全対策について

**佐藤** 児童・生徒の通学時の交通事故に対する安全管理及び不審者による児童・生徒への声掛けに対する対策は。

**教育長** 通学路安全推進会議を設置し、うきは市通学路交通安全プログラムを策定しました。

### ●●今後の政策について

**佐藤** 小学校の統廃合はいつ頃なのか。

**市長** 現状結論は出ておりませ

んが、今後地域の関係者の皆さんの意見を聞いて最終的にはしっかりとの方針を出したいと考えています。

**佐藤** 上水道問題はいつ頃までに決着をつけるつもりか。

**市長** 先に実施したアンケートによると、まだまだ上水道の必要性について市民の皆さんが、説明が十分尽くされていないと感じられていますので、今後市民の皆様への説明責任を果たし、十分なご理解が得られるよう対応を図ってまいりたいと考えています。



母と女性教職員の会

## 大春武道場の建替え、スポーツの場や水害等の避難所の拠点に



熊懐 和明 議員

### 公共施設等総合管理計画を踏まえて、最終的に判断します(市長)

**熊懐** 壊すか建替えかを説明しないと、空手や剣道をしている子供や指導者が不安でいる。

**市長** 空手、剣道の三団体の意見を聞き、手続きを進めます。

**熊懐** 低い所に住む人達の為に高い所で避難できる建物を。

**市長** 防

災、減災の拠点づくりは大きな課題があり、市として総合的に考えたいと思います。



大春トリムセンター武道場

### 木質エネルギーの調査

**熊懐** 委託料800万円で調査し、アリーナのプールや農業用ハウスに活用する計画は。

**市長** アリーナの温水プールの熱源の代替えや、農業施設のレインボーフアームの加熱設備への導

入可能性調査をします。

### 障がい者支援について

**熊懐** 障がい者差別解消法に向け、相談支援窓口やNPO法人設立について市長に伺います。

**市長** 市内に障がい者支援NPO法人を設立する事は、家族の方々に支援の窓口が広がり、望ましい事だと考えます。

### 公共施設の有効活用について

**熊懐** 山北保育所の建物はそのままになっているが、今後の利用予定があるのか伺う。

**市長** 当該施設用地は、民間への売却を基本に検討しています。

### 耕作者のいない狭い農地は

**熊懐** 狭い田畑は、平坦地でも耕作者がいなくなると懸念するが、2、3年先についての考えを伺います。

**市長** 貸し借りも進まず将来的に耕作放棄地となる可能性が大きいと考えられます。

## 高齢者介護 市の方向性



上野 恭子 議員

### 地域で暮らせる生活支援の地域包括ケアシステム構築を(市長)

**上野** 家族に負担がかからない在宅定期巡回型訪問介護サポーター体制充実には早急にどうか。

**市長** 24時間介護在宅医療体制をしっかりと構築していきます。

**上野** 在宅医療拠点整備事業は29年までの県の補助事業だが。

**市長** 県・市で財源は考えます。

させることに重点を置きます。

**上野** 総合防災マップは配布だけではなく11自治会に説明して頂きたいと思いますが。

**市長** 配布だけではなく講座内の意識改革を促すよう努めます。

### 18歳選挙権投票率向上対策は

**上野** 選挙権は大学生・新社会人の住民票異動が課題と思うが、市長 全国的大きな話題で国・県の指導を仰ぎながら進めます。

**上野** 不在者投票請求宣誓書を知らない方への周知徹底と、投票場へ促す対策はどうか。

**市長** 制度の周知はホームページと広報で努めて参りますし、投票所立会人を18、19歳の方に依頼し政治参加や意識向上が出来るか検討を進めます。

### ご当地ナンバーについて

**上野** 各地で費用対効果を狙って導入されているがどうか。

**市長** 費用対効果が望まれません。

### 地域防災について



**上野** 出前講座で総合防災マップに沿った地位防災体制を加えては、また子供防災クラブの設置についてはどう考えるか。

**市長** 現在防災関係で4講座有り追加する考えはありませんし、市では幼年消防クラブが消防署の指導で組織されており、充実

## 政策提案した小水力発電事業の 進捗状況は



諫山 茂樹 議員

確定ではないが来年4月から売電の見込みで進めています(市長)

**諫山** 約250世帯分の発電が可能で自主財源確保にもなる為早期完成を望むが、進捗の詳細は。

**市長** 配管土木はほぼ完了、発電機械の工事中でソフト面では県や売電先と協議中です。

**諫山** 前例のない困難な業務で得られたノウハウの共有や勉強会、新聞発表等の実施は如何か  
**市長** 人材育成にも生かします。コミ発表も県と相談して考えます。

### ●●重点道の駅について

**諫山** 旅行雑誌の満足度総合ランキング第1位獲得を祝福すると共に更なる発展の決意を伺う。  
**市長** 販売目標10億円を達成する様連携を密にし努力します。

**諫山** 6次産業の一環で健康にも良い薬つとじの納豆と「トンニャク」の新商品事業化を提案する。  
うきはブランド推進課長 健康指向の中で良い目玉商品になる

と思うので総合商社と連携して進めます。

### ●●空調設備設置について

**諫山** 教育環境を良くし学力向上を図る目的で空調設備の設置を来年6月末完了で強く求める。  
**市長** 学校施設環境交付金を活用して設置を考えています。

●●東北大学名誉教授の平川新氏のふるさと大使任命について

**諫山** 平川氏をふるさと大使にお願いする提案の進捗状況と中学生全員に講演をして頂きたいが。

**市長** 即答は頂いていませんが講演も合わせて検討を進めます。



工事中の藤波ダム小水力発電施設

## 就学援助の支給基準見直しを



岩淵 和明 議員

財政負担を伴い慎重に検討したい(教育長)

**岩淵** 就学援助を、近隣の支給基準額に合わせるよう見直しを。

**教育長** 久留米市では生活保護基準の1・3倍、日田市は1・2倍の基準を設けております。宿泊を伴う校外活動費については、次年度から予算化を図り、クラブ活動、生徒会、PTA会各費は近隣の状況を見ながら検討して行きます。

**岩淵** 福岡市が実施の新入学用品費の入学前支給ができるよう改善を。

**教育長** 認定時期は課税が確定する6月なので、認定する前に支給するのは難しいと考えます。

**岩淵** 同和対策で実施の奨学金制度を一般に適用できないのか。

**市長** 国の方の給付型奨学金の動向を見て対応していきたいと思っています。

●●公共施設の統廃合計画

**岩淵** 公共施設等管理計画の進

行状況と対象施設数は。

**市長** 計画は外部委託を行わず財務業務に詳しい嘱託職員で策定作業を進め、計画の素案を作成している段階です。

**企画財政課長** 179施設の検討をおこなっています。

**岩淵** 検討にあたり議会や住民に対し老朽化・利用状況、評価や今後の見通し、財政収支の見込みなど早急な公開を求める。

**市長** 計画策定にあたり施設情報を公開する予定はありません。具体的な段階で情報提供と説明は実施します。



## 総務産業常任委員会

### ○自治コミュニティ推進に関する調査

(調査日 平成28年7月14日)

うきは創生は「住民自治を基盤とする自治組織の自立による地域振興にある」として調査テーマを設定しました。

#### 一、今後の課題

「協同のまちづくり」の実現をめざし、自治協議会を地域振興の拠点として地域ににぎわい交流の推進、特に「安全安心の絆で結ぶ」地域防災、高齢者福祉、子育てと子どもの地域教育、環境保全等への取り組みを基本とし、さらにコミュニティビジネス等への自立的な展開を図る体制が急がれます。

#### 二、区長委嘱制度廃止に伴う区長の位置づけについて

市は、区長の位置づけを重要な課題としてとらえ、自治協議会は行政区の集合体であり、区長は委嘱がなくなるだけで、そ

の役割には何らかわりはなく、自治協議会の骨格であると考えられています。

#### 三、所見

自治協議会の「現状と課題等」について議論を展開しました。未だ発足して間もないものの、自治協議会が地域振興の基盤であり、その軸をなす区長が委嘱廃止となり、自治協議会において区長をどう位置づけるかが組織運営上重要な課題との見解で結論づけました。



千年コミュニティ

### ○都市計画に関する調査

(調査日 平成28年8月8日)

うきは市の将来に魅力ある地域形成を創造するため、都市計画法に基づく現行の準都市計画区域(平成20年3月指定)から都市計画指定に向け、うきは市第2次総合計画に「都市計画制度の導入」が政策として掲げられました。

これを受けて、都市計画の制度概要、その効果等を理解する目的で初回の研修を実施しました。

#### 主な概要

##### 一、都市計画とは

現行の準都市計画では、3000平方メートル以上の開発行為には県知事の許可を受け、開発行為要綱等により道路整備や防災用水等の設置、環境衛生に一定の規制が課せられるものの、結果としてうきは市の将来に向けた地域形成には効力が弱いといえます。

##### 二、準都市計画から都市計画に変わる点

都市計画では、吉井と御幸地区などの市街地から郊外の農地や山林のある田園地域に至るまで、人

や物の動き、地域の発展を見通し、うきは市全体の地形など、一体的に「計画区域」として指定することになります。

#### 三、所見

耳納連山と筑後川が織りなす自然豊かな地形と民度に育まれた我が市において、うきは創生の実現に向け10年、20年その後の将来を見通し、より理想的かつ魅力ある地勢を創造するには「都市計画」は避けて通れない現実課題であり、第2次総合計画の主たるテーマとして着手する必要があります。



## 厚生文教常任委員会

### ○文化財の保存と活用の取組みについて（八女市）

（調査日 平成28年7月5日）

うきは市は、平成26年3月に保存に向けた基本計画が示され、平成28年度予算で屋形古墳群の整備策定を予定しています。

そこで、平成27年11月にオープンした八女市岩戸山歴史文化交流館「いわいの郷」に伺い、今後の審査に生かすことを目的に視察を行いました。

**所見** ①歴史的検証も含め保存を第一に専門的な人材の育成確保に努めること。②事業に当たり地元地権者を始め行政区や自治協と丁寧の説明しながら進めること。③整備に当たり歴史体験の交流・参加など受け入れ態勢に留意すること。④財政事情に応じ費用対効果を基本に熟慮の上判断すること。⑤文化財保存施設の統廃合も含め整合性のとれた施策とすること等、今後の検証に生かす必要を認識するこ

とができました。

**質問** 子供たちに郷土を愛する心を育てるための取り組みは、体験学習の他にしていますか？

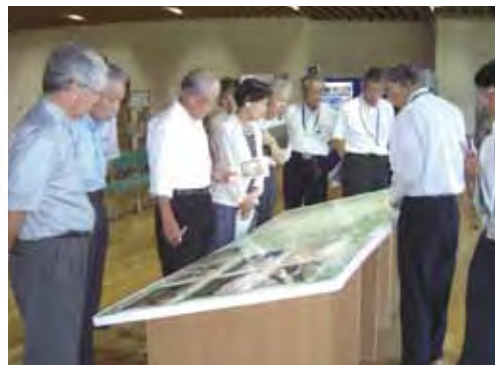
**回答** 「八女ふる里学」と言う副読本を作成し、郷土に対する誇りや愛情の育成に取り組んでいます。

**質問** 今後の課題については？

**回答** まだまだ情報発信が弱い、観光業とのタイアップが不十分、また要のボランティアアさんの負担軽減を図るため、育成による増員が必要と考えています。



研修の様子



八女市岩戸山歴史文化交流館視察

### ○うきは市男女共同参画推進の取組みについて

（調査日 平成28年8月3日）

平成28年6月議会にて、所管の変更があったことから、事業の取組みについて調査を行いました。

平成28年3月に策定した「うきは市男女共同参画基本計画」「実施計画」「男女共同参画センターの取組み実績と計画」について、説明を求め、事業の把握と理解を深め、意見交換を行いました。

**所見** 男女共同参画計画は10年の期間だが、実施計画の確実な推進行動と検証を行い、次のステップアップ行動が重要と認識しました。

その際に、数値目標や達成度だけでなく女性の発言力が上がり、審議会等の質的向上につながる対策課題なども重要ではないかとの意見も出されました。



## 水資源対策特別委員会

(平成27年10月16日以降)

地下水保全条例制定後、平成27年4月水資源対策室が設置され、特別委員会の開催により、上水道の原点となる水源・事業計画また、アンケートの結果など平成27年10月30日、平成27年12月11日、平成28年7月26日まで、計3回の委員会を行ったところです。上水道・小石原川ダム参加等に関し、総事業費や水道料金等の負担、市民の理解が重要な課題であり、今後も将来に向け、厳しい委員会調査を実施、進めてまいります。



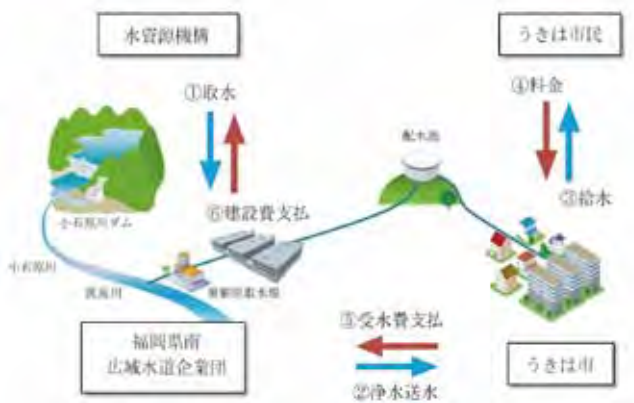
筑後川と耳納山麓

○うきは市の上水道整備のかかるこれまでの主な経緯

- ◇平成13年 福岡県が小石原川ダムの利水者調整を進める・浮羽郡3町が上水道基本計画を策定
- ◇平成14年 浮羽郡3町が参画表明、必要水量を回答(現うきは市5740t/日)
- ◇平成17年 うきは市がダムの費用負担(約24億円)及び事業実施計画に同意
- ◇平成18年 国土交通大臣が小石原川ダム事業を認可
- ◇平成22年 うきは市が上水道基本計画を再編成・国土交通大臣がダム検証の検討を指示
- ◇平成23年 ダム検証で、うきは市は参加継続の意思を表明
- ◇平成24年 ダム検証の結果、国土交通大臣が小石原川ダムの建設継続を決定
- ◇平成28年 ダム本体建設工事に着手
- ◇平成31年 試験湛水開始(予定)
- ◇平成32年 ダム供用開始及びうきは市の負担金償還払い開始(予定)

○小石原川ダム建設事業の概要

- |        |                      |
|--------|----------------------|
| 形式     | ロックフィルダム             |
| 提高     | 139m                 |
| 流域面積   | 約20.5km <sup>2</sup> |
| 湛水面積   | 約1.2km <sup>2</sup>  |
| 総貯水容量  | 約4千万m <sup>3</sup>   |
| 有効貯水容量 | 約3910万m <sup>3</sup> |
- ◇平成28年4月 工事用道路・迂回路の供用開始・ダム本体建設工事に着手
  - ◇平成28年7月 仮排水路トンネル転流開始



## 議会改革特別委員会

平成28年9月21日(水)定例会最終日、特別委員会設置すること、全会一致で決定しました。

委員長 三園三次郎

副委員長 江藤 芳光

全議員の構成で、議会基本条例・委員会・その他必要な事項につき見直し等、検討を行います。



小石原ダム完成イメージ

# うきは市の町並みの 花シリーズ「秋」

この花のお名前はお分かりですか？



## 人事（人権擁護委員）

任期満了に伴い、次の方々が新委員に承認されました。

（新任）高浪 廣海【浮羽町山北】  
 （新任）古賀 恒徳【浮羽町浮羽】  
 （新任）原 ゆり子【吉井町八和田】  
 （再任）足達 京子【浮羽町朝田】  
 任期3年  
 （平成29年1月1日～平成31年12月31日）

## 傍聴へどうぞ

12月定例会は

**12月9日（金）開会予定**

一般質問は12月12日（月）13日（火）の2日間行われる予定です。  
 インターネットのライブ配信と録画配信も行っています。

## 編集後記



今年の夏は、35度を越す連続猛暑日がマスコミで伝えられ、久留米市では、大分県日田市に及ばなかったものの、県記録を更新20日連続と報じられました。

果物の中で、特にブドウ・梨・早生柿等猛暑の影響があり、昨年に続き収量が減少しておりますが、食味は大変良好でした。

9月議会は、27年度決算の認定、補正予算、条例の一部改正、請願審査等中味のある議会でした。

（中野）

### 発行責任者

議長 櫛川 正男

### 広報広聴委員会

委員長 藤田 光彦  
 委員長 中野 義信  
 委員 佐藤 湛陽  
 委員 熊懷 和明  
 委員 岩淵 英一

### 議会事務局

TEL 75-4990  
 FAX 75-3342